

[illegible]

右タイプ (- R)

左タイプ (- L)

⑤排気筒トップの構造
①排気筒トップの位置

600以上

800以下

$D/2$ 以上

②排気筒の接続

換気口

耐火断熱材

⑥排気筒周辺

$D/2$ 以上

③ドレンが抜ける構造とする

先より勾配にしてください

二次排気筒
②排気筒等の材料
③室内の立ち上がり

$D/2$ 以上

④排気筒の口径

①表示ラベル

⑥横引きの限度
①防火ダンパーの取付禁止

D

パフラー（逆風止め）
⑤パフラーの位置

150以上

可燃材、難燃材または準不燃材料の場合

給気口

③給気口（換気口）の面積
④給気口（換気口）の位置

100

180

排水管

⑥排気筒の高さ

①表示ラベルを、機器本体および排気口の適切な位置にそれぞれ1枚貼付します。

②排気口の材料は、SUS304またはこれと同等以上のものとします。

③フラー（逆止め式）直上の立ち上がり部は、できるだけ長くします。

④排気口の口径は100または90mmとし、ガス機器との接続口径より縮小してはいけません。

⑤ガス機器のフラー位置を変更してはいけません。

⑥排気口の横引き、高さ寸法と曲がり数は基準通りとし、先上り勾配とします。
（横引き：5mm/2m、高さ：1.0m以内、曲がり：90°、曲がり数：4個以内）

⑦排気口の接続部は確実に接続します。

⑧排気管は、屋外の最上端の立ち上がり部にドレンを排除できる構造を有する部材を用います。

⑨排気管タイプは、鳥、落葉、雨水その他の異物の侵入または風雨などの圧力により排気が妨げられるおそれのない構造のものを用います。

⑩・排気管タイプは、屋外に出ている必要があります。
・排気口の屋外突出部は、屋根面からの垂直距離を600mm以上とします。

⑪排気口に防火ダンパーを取り付けてはいけません。

⑫排気管と可燃物との距離距離は、排気管直径の1/2以上または厚さ20mm以上の金属以外の不燃材料で断熱措置を施し、かつ、可燃物と接しないことが必要です。

⑬給気口（換気口）面積は、排気管の有効断面積以上あることが必要です。

⑭給気口（換気口）は、直接外気と直したところまたは外気に通ずるところに設けます。

品名	シャワー付ガスふろがま
型式名	GF-A551SC-L/R
設置方式	浴室内設置取替形
給排気方式	自然排気式 (C F 式)
給湯方式	先止め式
ガス種	13A
ガス消費量	シャワー大 12.8kW(11,000kcal/h) シャワー小 8.37kW(7,200kcal/h) 追いだし 10.5kW(9,000kcal/h)
熱効率	シャワー：75.0% 追いだし：70.0%
省エネ基準達成率	浴室内設置ガスふろがま不燃付は省エネ法基準適用除外品
本体寸法 (mm)	H658(1248)×W175×D655
製品質量 (kg)	17
点火方式	圧電点火方式
機器からの最大出湯量	5.5L/分(水圧100kPa(1kgf/cm ²)25deg以上時)
最低作動水圧 (kPa)	50(0.5kgf/cm ²)
給湯能力切替方式	2段切替 (大：5.5号、小：3.6号)
配管口径	給水 15A(R1/2)オネジ ガス 15A(R1/2)オネジ
追いだし往・戻	φ45
排気筒口径	φ90mm または φ100mm
安全装置	立消え安全装置 空だき安全装置 過熱防止装置 過圧防止安全装置 熱欠閉塞検知装置 排気逆流検知装置 給換気口閉塞検知装置 熱湯遮断弁
付属部品	1次排気筒 (パフラー) 1次排気筒固定用ビス2本 循環パイプセット、単1形アルカリ乾電池2個 シャワーホースセット、上り湯パイプ 取扱説明書、注意喚起シート、工事説明書
給水装置認証番号	NW1019

浴槽水量	浴槽水温	沸き上り湯温	沸き上り時間
180L	5℃(冬)	40℃	60分
	15℃(春・秋)	40℃	43分
	25℃(夏)	40℃	26分

受 領 印	東 邦 力 入 株 式 会 社	
	設 置 方 式	浴室内据置取替形
	名 称	シャワー付ふろがま
	東 邦 型 式	G F - A 5 5 1 S C - L / R
	メーカ－型式	G F - A 5 5 0 S C